

# JAしまねびより 10

2018

October Vol.31

特集 島根のいいもの再発見!! 「海士町 ブドウ」 隠岐どうぜん地区本部



隠岐神社 (海士町)



島根には誇れる農産品がたーっくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
 直撃・生産者インタビュー！

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

## 【海士町 ブドウ】

10月は、隠岐どうぜん地区本部。海士町でブドウ栽培に取り組む、株式会社海士楽（あまらく）の山藤隆康さんにお話をお伺いしてきました。



お話をお伺いした、山藤隆康さん。

### ブドウ栽培をはじめたきっかけを教えてください。

私は大阪府羽曳野市から農業をしに来ています。羽曳野市はデラウエアの大規模な産地だったので、周囲にはブドウ畑がたくさんありました。ワインが大好きだったこともあり、ブドウがどのように育ち、実が房っていくのか、大阪在住時に趣味としてブドウを栽培し鑑賞していました。海士町に2009年に最初のブドウを定植した後、生業（なりわい）として本格的にブドウの生産に取り組み、生食用の販売をはじめました。それと同時に、いつか自分のブドウでワインを作ってみたくてという夢を実現したくなりました。

### ブドウの品種は何ですか？

海士町では自家用に育てている方はいますが、農家として販売まで行っている方はいませんでした。そこで特定の品種ではなく、色々なブドウを味わってもらおうと考えま

した。当初は約30種類のブドウを植えていました。土地に全く合わないもの、土地には馴染むけれどたくさん実が付かないものなど多種多様であり、品種を変えながら島の環境に合うブドウを探っていました。現在は約20品種を植えています。今では台木に特定の品種を接ぎ木して、苗木作りもできるようになりました。シャインマスカットや巨



様々な品種のぶどうを時期を変えて出荷。様々な味を楽しめるのも◎。(ブラックビート、珍しい!)

峰、紅富士、マスカットベリー、ブラックビート、バッファローなど、計60アールのほ場に定植しています。

### 栽培について大変なこと などありますか？

栽培はハウスではなく露地で育っています。四方が海に囲まれた海士町では、5月の芽立ちの時期に強い風が吹くことがあります。強風で芽が飛んでしまわないよう防風対策には特に注意しています。今年で70歳になりますが、木の根元を中心に行う雑草の刈払いは体力を要します。また、実がなるとカラスが食べに来ることがあります。日頃からこまめに巡回し直接威嚇



ブドウの話をする時の優しく、楽しそうな山藤さんの表情がとても印象的でした。

するなどして自分の存在を覚えさせ、カラスが近づかないようにしています。露地栽培なので、実が付いて摘粒した後は袋をかけるなど一定の作業が必要ですが、ハウスよりも甘さの乗り、色の濃さなど良い印象があります。JAや産直市に出荷しています。島でブドウが楽しまれていることを大変嬉しく思います。苦労して育てたブドウに花が咲き、その匂いを嗅いだ時には、作っている喜びが込み上げてきます。

### ワイン用の品種も栽培している と聞きましたか？

5年前頃からピノ・ノワールやカベルネ・ソーヴィニオン、リースリング等欧州系品

種を植えてきました。また、島根県が開発した生食用ブドウ品種の出雲クイーンも栽培しています。渋みや酸味が少ないですが甘みは強く、独特の香りがします。神紅（しんく）は、まだ苗が一般の農家の手に入りませんが、ぜひ栽培したい品種です。シャインマスカット系の出荷基準18度を上回る20度以上の糖度でマスカット系の強い香りがあります。どちらも今後の島根を代表する品種と確信しているため、他県にはない島根のオリジナル品種でワインを作りたいと考えています。ブドウの木は一般的に3年で25%の実がなり、5年で成木になります。今年、最初に植えた木に実がようやく付きました。

### 今後の展望や抱負を聞かせてください。

町やJAさんの全面的な協力により、長年の夢であったワインの醸造に取り組める段階にきています。町が「海士ワイン特区」に認定されたことで、小さな醸造所を整備する予定となっており、来年度に醸造をはじめたいと考えています。まずは島根の新しいオ



取材班も畑で摘みたてのブドウをよばれました。濃厚な甘さ、それでいて爽やか!びっくりでした。

リジナル品種でワイン第1号を作りたいです。島の生活ではこれまで、ブドウのイメージが無かったと思います。今では産直市のほか給食センターに出荷し子供達に食べてもらっています。島で美味しいブドウやワインが身近になることを願っています。加えて私のノウハウを惜しみなく伝えていき、ブドウ作りの仲間をどんどん増やしていきたいです。



島でのブドウ生産に始まりワイナリーへと。山藤さんのブドウへの探究心は尽きません。

## ブドウ 一〇メモ

「海士ワイン特区」は平成29年度に国が認定。酒税法ではワインを製造・販売できるのは、年6kl以上作らなければならないが、特区の認定により2klに緩和される。これにより比較的小規模でもワインの製造を行うことができる。海士町の基幹産業は畜産業を含む農業と水産業だが、特産品は水産物がメインで農産物は極めて少ない。高齢化や後継者不足による遊休農地の拡大を防ぐため、ブドウを使った新規就農者の確保、新たな特産品による地域振興の拡大にチャレンジしている。



# チャレンジ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## JAしまね畜産事業の新たな取り組み

JAしまね農業戦略として取り組んでいる、畜産総合センター（キャトルステーション・繁殖センター機能による農家支援と担い手育成・研修機能等）は、まず、やすぎ地区本部、雲南地区本部で開設しました。平成30年度には石見銀山地区本部、島根おおち地区本部の和牛繁殖事業振興を目的に、母牛・子牛預り牛舎の整備を行い「県央地区畜産総合センター」を開設しました。隠岐地区においても4市場のうち2市場の移転整備を行い、各関係機関のご協力のもと、平成30年7月に新施設で家畜市場を開設しました。



県央地区畜産総合センター

### ①繁殖母牛預かり牛舎の整備

妊娠中の母牛の預かりを基本とし、農繁期や冬期間の預かり（集落放牧等）、不受胎牛の預かり、高齢飼養農家からの預かりによる飼育管理支援を行なっています。

定期的に妊娠牛を預ける事により、牛舎の増築等のための土地・資金等を心配することなく余剰の労力を増頭につなげることや、入院等により飼養しにくい環境下でも、繁殖雌牛をセンターへ預けることにより、継続飼養や後継者への経営移譲が行いやすい環境を生み出します。

### ②和牛子牛預かり牛舎の新設

子牛を預けることより、農家の牛舎空スペースの利用や余剰労力で母牛の増頭を勧め、管内生産頭数の拡大及び生産者の所得増大に寄与します。

### ③家畜市場の移転整備

隠岐の島町の西郷家畜市場と西ノ島町の浦郷家畜市場の移転整備について、隠岐の島町や西ノ島町及び県隠岐支庁のご支援により、平成30年6月に完成しました。

隠岐地区全体の和牛繁殖事業の更なる発展に寄与できるよう家畜市場機能と畜産振興機能が発揮できる施設として運営していきます。



隠岐の島町の西郷家畜市場



西ノ島町の浦郷家畜市場



# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 常松種苗株式会社

代表取締役 常松 信光

斐川町の常松種苗株式会社は、平成23年7月に法人設立をしました。もともと両親が野菜苗やたまねぎの専業農家でしたが、高齢となってきたため、町内の会社を退職し、家業を継ぐことにしました。繁忙期には臨時雇用にて対応していましたが、期間雇用では労働力の確保が不安定のため、周年雇用をするため法人化に踏み切りました。



現在、野菜苗ハウス8棟、たまねぎ3.8ヘクタールを経営していますが、今後は農地中間管理事業を活用し、農地の集積・集約化をすすめ、たまねぎの面積を拡大する予定です。

これまで、JA農業振興支援事業や県・出雲市の補助事業を活用し、たまねぎの播種から収穫・選別までの機械導入を行い、作業の約9割が機械化体系で出来るようになりました。今後は、収穫期間をより短縮し、品質の良いたまねぎができるようさらに機械化をすすめていく計画をしていますので、JA農業振興支援事業（園芸推進5品目の拡大支援）の継続的な支援をお願いいたします。



斐川町内では、約12ヘクタールのたまねぎ栽培が行われていますが、全盛期は50ヘクタールを超える面積がありました。高齢化で廃業が進む中、斐川たまねぎを維持・拡大していくためにも、地域の主導的立場に立って、園芸品目による所得の向上に向けて取り組んでいきます。

斐川町内では、約12ヘクタールのたまねぎ栽培が行われていますが、全盛期は50ヘクタールを超える面積がありました。高齢化で廃業が進む中、斐川たまねぎを維持・拡大していくためにも、地域の主導的立場に立って、園芸品目による所得の向上に向けて取り組んでいきます。

### 斐川地区本部長より 激励の言葉

玉葱産地復興をめざし、機械化や栽培技術の改善により、コスト削減に努力され、精力的に面積拡大を図っておられます。地域のトップリーダーとして、今後の活躍を期待いたします。

## 理事会情報（8月22日開催）

### 協議事項

- ① 平成31年度島根県農業政策および予算に関する要望書について
  - ② 平成30年産共同計算対象米穀の概算金支出対応について
  - ③ 平成30年産島根米の諸区分ならびに諸格差単価の設定について
  - ④ 平成30年産島根米の仮単価の設定について
  - ⑤ 平成30年産飼料用米の概算金単価の設定について
  - ⑥ 平成30年産備蓄米の概算金単価の設定について
  - ⑦ 葬祭会館利用料の変更および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
  - ⑧ 組合と理事との取引（契約）の承認について
  - ⑨ 購買未収金遅延料の減免について
  - ⑩ 不良債権の処理に関する方針の一部改正について
- （紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）



## 雲南

### 奥出雲町で品評会 質の高いブドウ集まる

奥出雲町ぶどう生産者組合は9月7日、島根県奥出雲町のJAしまね雲南地区本部野菜予冷所で品評会を行いました。県や町、JAが集まり出品された巨峰やピオーネ、シャインマスカットを審査しました。

粒の色や大きさ、食味などの項目で評価し、各部の最優秀者は来年2月、同組合の定期総会で表彰されます。JAの田中職員は「今年は予想以上に糖度があがっており、20度近いブドウが多く出品された。ぜひ味わってみてほしい」と話します。



近隣の直売所「よこただん市場」「玉峰山荘特産市」「仁多特産市」などのほか、阪急オアシスに出荷しており、シャインマスカットは10月中旬ごろまで店頭に並び予定です。

#### 結果

有核巨峰の部：梅木 幸美  
無核ピオーネの部：糸原 詩郎  
シャインマスカットの部：藤原 章

## 隠岐

### 地域住民による活気ある 地域づくりを紹介

隠岐の島町飯田地区にて、地域に居住する高齢者を中心に活気ある地域づくり、絆づくりの一環として河川敷を緑化して地区民の憩いの場を作ろうと、芝桜の苗の定植が行われました。この活動は芝桜の苗づくりから始まり、地元にある河川敷に防草シートを張った上で芝桜の苗約2,000本を定植しました。来年の春には花を咲かせ、地域住民の賑やかな声が聞こえて来ることでしょう。この活動支援として、JAしまねの地域貢献活動・地域活性化支援事業を利用し助成をさせて頂きました。



## くにびき

### 8月31日は野菜の日！ 宍道支店でトラック市開催！

JALしまね宍道支店と産直出荷者協議会宍道支部は、地産地消を促進するため、8月31日同支店の駐車場で、軽トラックの荷台を使って販売する「トラック市」を開催しました。

トラック市は、来店者が多い年金感謝デーにあわせて地元農産物の消費とPRに繋げてもらおうと毎回開催。今年は8(や)3(さ)1(い)の語呂あわせから野菜の日に制定されている、8月31日に開催しました。

当日は、同支部の会員8名がトマト、ナス、オクラなど旬の野菜や農産加工品を持ち寄り、軽トラックの荷台や長机に陳列。朝9時の開始とともに、駐車場は多くの人で賑いました。来場者は会員から、旬の農産物のおいしさや調理方法を聞きながら買い物を楽しみました。



同支部の勝部健さん(72)は「定期的に葉物野菜が少なかったが、夏野菜を中心に良いものが並んだ。8月31日の開催は初めてだったが、たくさんの方が来てくれてよかった」と笑顔で語りました。



## やすぎ

### 二十世紀梨品評会開催

やすぎ梨生産部会は9月4日、やすぎ生産センターで「二十世紀梨」の品評会を開催しました。「二十世紀梨」の品質向上をはかり、市場における安来産「二十世紀梨」の名声を高めることを目的に毎年開催されています。審査の結果、生産者が出品した15点の中から、最優秀賞の安来市長賞に島田毅さんの梨が選ばれました。

品評会は果形や玉ぞろい、病虫害や傷害の有無などの外観を比較する一次審査と、大きさや硬度、糖度などを測り

付点する二次審査で構成され、県や市の関係者らが審査に臨みました。今年の夏は雨が少なく猛暑が続きましたが、生産者の日々の努力により、糖度が最高12.7度の梨も出品されるなど全体的に非常に甘く、大玉でなめらかな肉質に仕上がりました。受賞結果は次の通りです。



最優秀賞 島田 毅  
優秀賞 島田 和幸  
優秀賞 岩崎 幸男  
優秀賞 永田 幹夫  
優良賞 金山 浩美

## 斐川

### 中学生がJAで職場体験

9月12日から3日間、出雲市立斐川西中学校3年生が取り組む「職場体験学習」の一環で、グリーンセンターとデイサービスセンターつつじ園で生徒たちによる体験実習が行われました。自ら体験することで職業観や勤労観を育て、自己の可能性や適性について理解を深めるために毎年行われています。各職場で様々な仕事を体験し、人との接し方やマナーを学んだ皆さんは、「最初は緊張していたけど、少しずつでもコミュニケーションをとっていくと自然に笑顔で話ができるようになった」「普段は机に座っている時間が多く、一日中立ち働くのはとても大変なこと」と振り返り、担当課の職員は「3日間、生徒たちは一所懸命働いてくれた。今回体験したことをこれからの生活の中で生かして欲しい」と期待を込めました。



利用者と一緒にゲームを楽しむ様子



包んだ花束に値札を貼る様子

## 隠岐 どうぜん

### 帝祭り開催

西ノ島町別府で9月8日、後醍醐天皇を偲んで2年毎にとりおこなわれる秋祭り「帝祭り」が開催されました。

当日は朝からの小雨模様で、毎回行われる黒木御所周辺を時代衣装をまとうて行列する最大イベント「御所車行列」は、残念ながら場所を室内に移し行われましたが、後醍醐天皇サミットと銘打った講演会・餅まき・島前高校生徒の飛入りダンスや各種団体による出店があり、催しを盛り上げようとの熱気に溢れていました。当地区本部も出店し、島根和牛肉・産直寿司・地元産のブドウと梨・JA農産加工場の赤飯などを取りそろえ販売を行いました。沢山の人が訪れ、あっという間に完売するものもありました。

祭りの締めくくりには、1,200発の花火が別府湾の台船から打ち上げられ、天皇御在所の黒木御所を明るく照らし出しました。



## 石見銀山

### つぼみくらぶが野菜収穫体験

JAしまね石見銀山女性部のフレッシュミズ部会「つぼみくらぶ」が、野菜収穫体験を行いました。

12名の会員が参加し、大田市三瓶町にある同部会員の廣本恵里子さんの畑で、ポップとうもろこしや枝豆、なす、かぼちゃを収穫しました。

会員は、「新鮮な野菜が収穫できてよかった。家で食べるのが楽しみ」と語りました。

「つぼみくらぶ」は、子育て世代の女性たちが、自分たちに関心のある事柄を中心に活動内容を組み立て、月1回のペースでJAに集まっています。子供連れの部員も多く、みんなでお世話をしながらかし楽しく活動しています。



野菜の収穫体験を楽しんだつぼみくらぶ部員

## 出雲

### 教育文化セミナー開催 女性部員、JA役職員らが参加

JAしまね出雲地区本部は9月6日、同地区本部で教育文化セミナーを開きました。女性部員、JA役職員ら約80人が参加。JA自己改革の仕上げの年を迎え、改めて教育文化活動の重要性を確認しました。

セミナーでは、家の光協会の関口聡常務が農協改革の動きについて情勢を報告し、JA・農業・自己改革についての理解促進のため、家の光記事の活用を呼びかけました。

また、日本農業新聞の細谷章論説委員が農政の行方とJA自己改革について講演。農政改革の先に想定される農業、JAへの影響を話し、今後産地が生き残っていくために必要な技術、労働力などについて説明するとともに、自己改革の重要性を訴えました。

細谷論説委員は「自己改革は、やっているということを見ている皆様が必要がある。日本農業新聞を活用し、情報交換をしていただきたい」と話しました。



講演をする細谷論説委員

## 西いわみ

### 榊生産組合設立30周年を祝う

鹿足郡津和野町商人地域を中心に、日本古来の神事等で使用するサカキを生産、出荷する商人榊生産組合（組合長田中幸一）は、8月25日に30周年を祝う記念大会を同町枕瀬の集会施設プラサ枕瀬で開きました。

関係機関や生産者、市場関係者ら約60名が出席した大会では、来賓の下森博之町長が「人口減少の中で中山間地域の活性化が課題となっている中、集落一体で知恵を出し合い取り組んでこられたことが先進事例となる。大変ありがたい」と祝辞を述べたほか、JAしまね竹下正幸組合長が「組合がこの先40年、50年と続き、未永く消費者に商人榊ブランドを届けられる事を期待する」と述べ30周年を祝いました。

商人榊生産組合は、新規就農者を含む生産者30名が約10ヘクタールの榊園から、県内市場を中心に広島市場や産直市などに出荷しています。

田中組合長は「今年度も新規の若い組合員が増える。まだまだ伸びしろはあると実感している」と意気込みを語りました。



## 本店

### Bリーグアーリーカップ西日本 JAブース大盛況！

9月8日に松江市総合体育館で開催されたバスケットボール「Bリーグアーリーカップ西日本大会」へブースを出店し、島根県産のシャインマスカットと二十世紀梨を販売しました。

中国・四国・九州から6チームが出場する本大会には、県外からもたくさんのブースター（Bリーグにおけるファンの呼称）が来場されるとあって、当JAもはりきって島根の旬の味覚を取り揃えました。特に、シャインマスカットを小分けにした「シャインマスカットカップ」は、試合を観戦しながら摘まめることから大好評！そのおいしさや手軽さが口コミで拡がり、中には観戦中に1房食べきってしまったブースターも。会場では試食も行い、島根県の旬の味覚を県内外へPR！九州からお越しのブースターさんから「島根で梨やマスカットを作っていることを初めて知った。とてもおいしい」とのコメントをいただくなど、皆様に喜んでいただきました。



## 島根おおち

### 山口市へ日帰り旅行

JAしまね島根おおち地区本部では9月20日、山口県山口市の山口きらら博記念公園で開催されている「山口ゆめ花博」と国宝五重塔のある「瑠璃光寺」への日帰り旅行を開催しました。

当日はあいにくの空模様となりましたが、午前中は「山口ゆめ花博」を見学しました。近隣で開催されていることもあり、行ってみたいと思っていたがなかなか行く機会がなく、今回の旅行はちょうどよかったとの声もあり、園内は色とりどりの花々にあふれ、心癒される空間でした。昼食の後は、国宝五重塔のある瑠璃光寺に向かい、庭園と五重塔のある景色に花博とは違った楽しみ方をすることができました。

11月13、14日には年金友の会「寿ロード」を計画しており、今年は博多で歌舞伎の鑑賞を楽しんでいただければと思います。皆様のご参加をお待ちしております。



## いわみ中央

### バケツでお米作り ～園児が稲刈り体験～

JAしまねいわみ中央地区本部は、9月7日に社会福祉法人日本聖公会浜田福祉聖バルナバ保育園で、バケツ稲の稲刈りを行いました。年長児18名は、5月の田植えから大切に育ててきた稲を、営農部佐々木清繁次長の指導のもと丁寧に刈り取っていきました。この苗は、春に佐々木次長の指導で植え付け作業を行ったもので、園児らが大切に管理してきたものです。

天野明美園長は「当園は、お米一粒の大切さを子供たちに教えている。このお米作りの体験をとおして、食の大切さを養っていきたい」と話されました。

収穫した稲は、園で10日ほど「はで干し」した後に精米され、園児らが作った梅干しを使っておにぎりを作る予定です。





## タテのカギ



- ① 武士が腰に差す物
- ③ パリやベルリン、バンコク、北京など
- ⑥ 8は2の4——です
- ⑦ 英語ではゼブラ。草食動物です
- ⑧ 月が出ていなくて真っ暗です
- ⑩ タンスなどに加工する軽い木材
- ⑫ 家族やごく近い人のこと
- ⑭ 遠くて近きは男女の——
- ⑯ モミジとも呼ばれる木
- ⑰ 10月は神無月、11月は——
- ⑱ ネタやシャリなどから作ります
- ⑳ このぶんしょうにはつかわれていません
- ㉑ ヒトコブ——やフタコブ——は砂漠で使われる動物

## ヨコのカギ



- ① アフリカの川や池にすむ動物。体も口も大きい
- ② そろそろスタッドレス——に交換しようかな
- ③ まるで取り付く——もない様子だったよ
- ④ ——栽培はオーガニック農法とも呼ばれます
- ⑤ 鳥籠の中に取り付ける棒
- ⑦ 火事に備えて設置する物
- ⑨ 音はこれで聞き取ります
- ⑪ 落語を客に聞かせる職業
- ⑬ 頭をひねって絞り出します
- ⑮ 徳川将軍家は三つ葉葵(あおい)
- ⑰ 机のこと。ライティング——
- ⑲ 道が十字に交差している所
- ㉑ 漢字では羊の歯と書く植物

二重マスの文字を A ~ E の順に並べて  
できる言葉は何でしょうか？

1	6		11	14	18	22
2		8		15		
		9	12		19	
	7			16		
3			13			23
4		10		17	20	
5					21	

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒692-0014 安来市飯島町1205-1  
JAしまね やすぎ地区本部 総務課「クイズ」係  
平成30年11月5日（月）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「グリヒロイ」

キ	リ	ギ	リス	ホ
シ	シ	ヨ	キ	ソク
ユ		ウ	シ	ナシ
	ヤ	ジ	ロ	バエ
ア	マ	ミ	ト	バ
ヒ	ト	ミ	ナ	ルト
	ウ	ウ	ム	イン

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## けんこうさんぽ 健康散歩 JA島根厚生連

# インフルエンザ対策

インフルエンザと診断されたら、処方された抗インフルエンザウイルス薬の服用と共に、脱水症状を防ぐ為の水分補給と、十分な栄養をとってください。  
一般的には、熱が下がってもインフルエンザの発症から5日間程度は、鼻やのどからウイルスを排出するとされていることから、他の人への感染を防ぐ為に接触は控える必要があります。ただし、職場や学校などへの復帰については、それぞれ規定が異なりますのでご確認ください。皆さん、インフルエンザにご注意を!!

- ### 正しい手洗い方法
1. 時計や指輪を外し、流水で軽く洗う。せっけんをよく泡立てて、手のひら、指の腹側をこするように洗う。
  2. 手の甲、指の背側をこするように洗う。
  3. 指と指の間、指の付け根を洗う。
  4. 親指と親指の付け根を反対側の手で握り、ぐるぐると回すように洗う。(両方)
  5. 手の平に反対側の指先を爪を立てるようにして洗う。(両方)
  6. 手首を反対側の手でつかんでぐるぐると回すように洗う。(両方)
  7. 流水でせっけんをきれいに洗い流し、清潔なタオルやペーパーで水分をしっかりと拭き取る。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年大流行したり、命に関わる合併症を引き起こしたりするおそれがあります。インフルエンザの流行は、毎年11月頃から始まり、1月〜2月にかけてピークを迎え、3月頃迄続きます。ですから、今から十分な注意が必要で、感染を防いだり、重症化をさせない為にしっかりとした対策が大切です。  
インフルエンザにしっかりと対策するには、インフルエンザワクチンを接種することが重要です。上記のように1月〜2月にかけての流行が多いことから、11月〜遅くとも12月中旬迄には接種することが望ましいと考えられています。  
インフルエンザの感染対策は、飛沫感染対策として、咳エチケット、マスクの着用、うがい、人混みを避けることなどが大切です。また、接触感染対策としては、流水とせっけんによる手洗いの徹底が重要です。正しい方法で手洗いを行うことで、手に付いたウイルスを洗い流すことができ、予防効果が高くなります。

## 平成30年度産米出荷始まる

平成30年産米検査は9月4日に下山佐倉庫から始まり、安来地区・伯太地区それぞれの倉庫で検査を行っています。栽培期間中の高温により生育は前倒しに推移しましたが、長雨や台風の影響で買入進度は平年よりやや遅れている状況です。

### 平成30年産米検査状況表

平成30年9月28日現在

品種名	合計				1等米比率	
	1等	2等	3等	計		
コシヒカリ	1.9上	4,435	13,963	2,705	22,411	29.6%
	基準	1,308				
	その他	1,922	1,586	0	3,508	
		7,665	15,549	2,705	25,919	
きぬむすめ	1.9上	3,623	403	0	4,530	90.2%
	基準	504				
	その他	18	45	0	63	
		4,145	448	0	4,593	
つや姫	1.9上	880	2,396	54	3,804	35.6%
	基準	474				
		1,354	2,396	54	3,804	
ハナエチゼン	17	75	0	92	18.5%	
その他うるち	0	23	0	23	0.0%	
五百万石	464	317	37	818	56.7%	
佐香錦	84	231	10	325	25.8%	
うるち計	13,729	19,039	2,806	35,574	38.6%	
ヒメノモチ	55	110	20	185	29.7%	
ココノエモチ	0	24	2	26	0.0%	
もち計	55	134	22	211	26.1%	
総合計	13,784	19,173	2,828	35,785	38.5%	

※単位：袋(30kg)

9月15日現在の島根県全域の作況指数は101の「平年並み」となり、島根県東部は102の「やや良」となりました。管内のコシヒカリの1等米比率は、7～8月の高温による白未熟粒の発生や着色粒の影響で、例年と比べやや低くなっています。きぬむすめは白未熟粒が少ない傾向ですが、カメムシ被害による着色粒が見受けられます。また、台風の影響による刈り遅れも懸念されます。

今後も引き続き調製作業時の粉・異物・異品種等の混入防止と適正な水分調整を行っていただき、JAへのご出荷をお願いいたします。



### 安来市へカーブミラー贈呈



JA共済は、事業を通じて安全で安心な社会づくりを目指し、交通事故対策活動として、カーブミラーなどの交通安全機材の寄贈などを行っています。

今年も、秋の交通安全運動に合わせ、安来市に昨年より3基多いカーブミラー20基を寄贈しました。根来茂樹地区副本部長と国須敏裕金融共済部長が10月2日に市役所を訪れ、趣意書とともに目録を近藤宏樹市長に手渡しました。目録を受け取った近藤市長は、「毎年各自治体から多くのカーブミラーの要望が寄せられているので大変助かります。交通事故が減るように役立てさせていただきます。」と話しました。

JA共済は、交通事故の無い、より住みやすい地域になることを願っています。

### ベビーマッサージ教室開催



JAしまねやすぎ子ども倶楽部は9月7日、わかさ会館でベビーマッサージ教室を開催し、7組の親子が参加しました。参加者たちは熱心に講師の説明を聞き、アロマオイルを使って赤ちゃんをマッサージしながら、スキンシップをとっていきました。アロマの心地良い香りで、親子でゆったりとした時間を過ごすことができました。

また、赤ちゃんのマッサージの後には、お母さんたちのティータイムもあり、会員同士で育児についての情報交換も行われました。

また、赤ちゃんのマッサージの後には、お母さんたちのティータイムもあり、会員同士で育児についての情報交換も行われました。



## 戦国尼子フェスティバルに出店

ＪＡしまね女性部広瀬支部とやすぎ地区本部は9月23日、広瀬町の道の駅広瀬で開催された戦国尼子フェスティバルにブース出店し、地元のイベントを盛り上げました。

同女性部は、地元の食材を使った「山菜おこわ」を、また同地区本部もブドウや梨、加工品などを販売。他にも地元の団体など30以上のブースが出店され、同イベントは大盛況でした。

5年に1度開催される同イベントは、市内に残る尼子氏の居城月山富田城に関連したイベントで、武者行列などの様々な催しが繰り広げられました。また全国山城サミットも同時開催され、今回はより一層盛り上がりを見せました。



## 待ちに待った梨の収穫体験！

やすぎ担い手支援センターは8月30日、安来市立島田小学校の3年生と「二十世紀梨」の収穫体験を行いました。この体験学習は、管内の児童に農業に関心を持ってもらう目的で行われ、4月の授粉作業から始まり5、6月には袋掛け作業、そして今回が最後の体験となりました。

児童らは職員から収穫の仕方を教わると、自分の名前が書いてある梨袋を探しながら、落とさないよう慎重に収穫していきました。収穫後には梨が包まれている袋を破って軸を切り、キャップをかける作業も行いました。作業を終

えた児童は「梨の収穫体験ができて楽しい」と話しました。同センターの山根幹人所長は「このような体験学習を通して、多くの子供達に農業の楽しさを感じてもらい、少しでも関心を持ってもらえると嬉しい」と期待を込めました。



## 秋の彼岸花市開催

やすぎ地区本部は9月18日から3日間、同地区本部管内にあるグリーンセンター（農産物直売所）2店舗となかうみ菜彩館で「彼岸花市」を開催しました。同イベントは毎年開催している直売所の一大イベントであり、管内の農家が栽培した色鮮やかな花を中心に新鮮な野菜や果物なども豊富に揃えました。

各店舗では、定番である菊やしぶきをはじめ、リンドウやアスターなど多くの種類の花木が店先に並び、大勢の買い物客で賑わいました。お祖母さんと一緒に来店した子どもは「お花がきれい」と笑顔で話しました。



## ホック食育フェスタに出展 金芽米をPR

やすぎ地区本部は9月29日、松江市のくにびきメッセで開催されたイベント「ホック食育フェスタ2018」にブース出展し、ＪＡしまねの金芽米とロウカット玄米をPRしました。

同地区本部のブースでは、炊き立ての金芽米とロウカット玄米の試食や説明、アンケートを行いました。またアンケートにご協力いただいた方には金芽米3合をプレゼントし、開場時より長い行列ができ400袋用意していたプレゼントが無くなりました。

当日は台風が近づいていることを感じさせないほど大勢の来場者が訪れ、訪れた方は「お米がもらえてうれしい、家でも食べてみます」「職員さんの丁寧な説明で、なぜ健康に良いのかわかりました」と話されました。



安来の元気な子ども達を紹介します！

MIRAI KIDS

# 未来の主演たち

やまと  
前田 倭和 くん(3さい)  
いろは  
彩羽 ちゃん(3カ月)



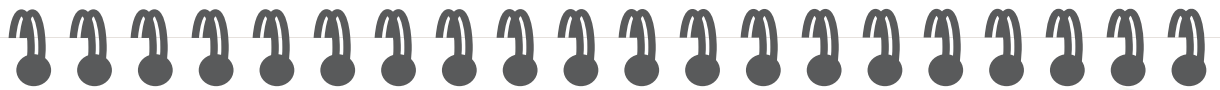
冗談好きな倭和くんは、元気いっぴいの男の子。好きな食べ物はメロンで、嫌いな食べ物はなく何でも食べるみたい。保育園では普段おとなしく、恥ずかしがり屋な一面も！そんな倭和くんの夢は、白バイ隊員なんだって。

まだ首がすわっていない彩羽ちゃんは、今年生まればかりの女の子。お母さんの抱っこが大好きで、抱っこするとすぐに泣きやむみたい。最近は目がだいぶ見えるようになったようで、目が合うと笑ってくれるんだって。

そんな彩羽ちゃんを倭和くんは溺愛しているみたいで、まだ彩羽ちゃんがお腹の中にいるときに倭和くんが絵本を読んであげてたんだって。また寝るときには、手を繋ぎながら寝ている可愛い兄妹でした。

### ～お父さんお母さんより～

「彩羽が泣いていたら頭をなでたり、絵本を読んでくれたりとっても優しい倭和お兄ちゃん。そんな2人の姿を見ていると日々の疲れもふっ飛んでいきます。これからも兄妹仲良くすくすく成長していこうね!!」



## 家の光料理倶楽部掲示板



9月21日開催

◎講師：栄養士 飯塚生美子 氏

M E N U

- ★あびり酒粕の混ぜご飯 (209p)
- ★柚子風味青魚の味噌煮 (176p)
- ★昆布茶みミルク煮 (206p)
- ★おからサラダ (86p)
- ★さつま芋あんこ玉 (39p)

※料理は家の光10月号を参考にした、先生のオリジナルレシピです。



家の光料理クラブ  
3年目スタート!

完成品



アンケートより □□□□□□□□□□□□□□□□

- ◆新しい仲間が加わり和気あいあいの中、秋の料理、体に優しい料理の説明にほのぼのしました。
- ◆さつま芋の団子、我が家でできた芋で早速作ります。

お問い合わせ・申込み先  
JAしまねやすぎ地区本部 総合企画課 (担当：宇山)  
電話：0854-22-3751



# 福祉課だより

## デイサービスふれあいの敬老週間

デイサービスふれあいでは、地域のみなさまのご支援を賜り、安来節や踊り等々で一週間にわたり敬老会を開催しました。

サービスご利用のみなさまを労い、これからも明るい気持ちでお過ごしいただくことを願って、職員一同精一杯のおもてなしをさせていただきました。



パステルドリームの皆様



安来節池田会の皆様



すずらん会の皆様



職員も熱演!

### お問い合わせ

JAしまね やすぎ福祉サービスセンター  
TEL: 23-8230 FAX: 23-8231



## 女子大レポート

第18回  
講座

インテリアコーディネート 講座

講師

池上 由美氏



今回の女子大は、講師に池上由美氏を招き、住まいを心地よくするためのインテリアコーディネート講座を行いました。学生の皆さんは、インテリアコーディネートの中でも色が人に与える影響、部屋を良い色合いにするためのカラーコーディネートについて学びました。また各班で暖色寒色の様に各色が持つイメージを話し合い、講師からニュートラルカラー、アクセントカラー等のバランスや色の組み合わせなど、カラーコーディネートの基本を教えていただきました。

### 学生感想

- ◆インテリアコーディネートにあまり興味がありませんでしたが、今回色の特色などを学んで部屋を変えてみたいと思いました。
- ◆とても面白い内容で、今後のインテリアを買うときの参考になりました。



# 10月の一番商品



《対象期間》平成30年11月末まで

## 大好評

### 普通肥料

## かんといースーパーやすぎ(粉) 15kg

JAしまねバイオマスリサイクルセンターで作った天然素材の牛糞を使用した普通肥料で安心安全な土づくり!!

家庭菜園にも最適な肥料

牛糞を高温発酵(80°以上)させ臭気もなく、雑草種子を死滅させたクリーンな堆肥で、長期間の肥料効果が持続します。

(特に葉物野菜に最適!!)

## 特別価格 276円(税込)



項目	成分
窒素全量 (N)	1.5%
りん酸全量 (P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> )	4.2%
加里全量 (K <sub>2</sub> O)	1.3%
石灰全量 (CaO)	11.5%
炭素窒素比 (C/N)	9.0

お問い合わせ・お申し込みは、

やすぎ地区本部各支店 または 営農経済部 資材課(TEL:28-7800)まで



## 第4回JAしまね やすぎ地区本部謝恩市開催

### 「収穫の喜びを地域と共に」

第4回JAしまねやすぎ地区本部謝恩市を開催いたします。合併してから今年で4回目を迎え、組合員・地域の皆様に日頃の感謝を込めて、ご満足いただける充実した品揃えと、楽しんでいただけるイベントを企画して、皆様のご来場をお待ちしております！

**とき**  
平成30年11月11日(日)  
午前9時から午後3時30分

**ところ**  
やすぎ生産センター

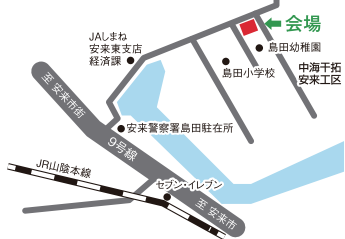
## 安来地区中海干拓農地販売・貸付現地相談会のご案内

中海干拓農地で安全・安心な農業を始めませんか！

しまね農業振興公社では、公社が保有している中海干拓農地の販売又は、貸付けについての『相談会』を開催しますので、お気軽にお越しください。(要予約)

### 安来会場

開催日 平成30年11月2日(金)、3日(土)  
時間 10:30～17:00  
場所 島田交流センター  
安来市島田公民館



予約申込先・お問い合わせ(主催者)

公益財団法人しまね農業振興公社

TEL0852-20-2870又は22-5115

<http://www.agri-shimane.or.jp/>



## ハッピー マイライフ♪



暮らしに役立つ家庭雑誌  
**家の光**

12月号・1月号

購読申し込み  
受付中!

人・JA・地域が元気

# 家の光



定価(税込) ●家計簿付き12月号 1,008円  
●付録月号(1・4・5・7・9月号) 906円 ●普通月号 617円 ※タイトル、表紙デザインは変更することがあります。





## 人事異動

◎異動（平成30年9月18日付）（ ）内は旧部署

- ▼金融共済部資金課・岩崎愛理（金融共済部安来市役所出張所）
- ▼金融共済部安来市役所出張所・岩田菜穂子（安来南支店信用課）
- ▼安来南支店信用課・細田京子（企画総務部総務課付）

（平成30年10月1日付）（ ）内は旧部署

- ▼営農経済部直売店舗課グリーンセンターなかうみ菜彩館・岩崎あゆみ（営農経済部直売店舗課グリーンセンターはしま店）

◎新規採用（平成30年10月1日付）

- ▼企画総務部福祉課・植田美紀
- ▼企画総務部福祉課・府金妙子
- ▼企画総務部福祉課・恩田ひとみ
- ▼企画総務部福祉課・福島紫霧香
- ▼企画総務部福祉課・角美由紀

◎退職

- （平成30年9月30日付）
- ▼小林丈志
  - ▼添田益男

11月の外務日は  
14日(水)・15日(木)  
担当職員がお伺いします。

## 税務相談会日程

- 安来東支店 11月5日(月)10時～12時
- 伯太支店 11月5日(月)13時30分～15時30分
- 広瀬支店 11月21日(水)10時～12時

## 年金相談会日程

- 11月26日(月) 9:00～14:00 (安来南支店)
- 12月14日(金) 9:00～14:00 (やすぎ支店)

事前にお電話にて相談時間のご予約をお勧めします。  
最寄りの支店または資金課（22-3752）までお問い合わせください。

以下のものをご持参いただければ、詳しいご相談ができます。

- ねんきん定期便 ●年金手帳及び年金番号通知書（ご本人・配偶者）
- 年金証書（ご本人・配偶者）●年金請求書 ●認印 ●年金加入記録のお知らせ等

## 市況動向

島根中央子牛市場  
(単位：円・頭)

種別区分	地区区分	安来地区	伯太地区	広瀬地区	地区平均	中央市場
雌	平均価格	671,040	610,200	748,872	697,788	773,745
	頭数	3	2	5	10	94
	最高価格	757,080	653,400	862,920	862,920	1,697,760
又キ	平均価格	789,300	778,680	780,624	783,300	805,197
	頭数	6	2	10	18	134
	最高価格	849,960	814,320	830,520	849,960	1,203,120
総平均価格	749,880	694,440	770,040	752,760	792,197	
合計頭数	9	4	15	28	228 (0)	

( )内は頭数

### 9月子牛市場県外移出頭数

	山口県	福岡県	長野県	滋賀県	兵庫県	鳥取県	佐賀県	その他	合計	県外移出率
雌	1	7	14	13	4	12	12	27	90	58.06%
去	29	15	7	5	10	2	2	7	77	37.56%
合計	30	22	21	18	14	14	14	34	167	46.39%

### 肥育センターA5評価牛（9月出荷分）

血統	種別	枝重	格付	BMS
安茂勝－美津照重－平茂勝	雌	493.3kg	A5	9
安平幸－第2平茂勝－松福美	雌	433.5kg	A5	8

## 本県の取り引き“急騰”

平成30年9月の全国主要子牛平均価格（全農・畜産生産部9月14日現在速報）は雌726千円（前月比101%）、去勢826千円（前月比100%）で“保合”の取り引きとなっています。

本県9月の子牛市場は西部・中央市場で開設し350頭の上場があり、平均価格は西部市場が749千円（前回比67千円高）で“急騰”、中央市場は792千円（前回比36千円高）で“急騰”の取り引きとなりました。

9月に入り気温が下がり牛の体調も回復傾向となり西部及び中央市場の上場牛では、体積、体高の揃いが格段に良くなりました。



# サトイモ

## の収穫と 上手な貯蔵のコツ

板木技術士事務所 ● 板木利隆

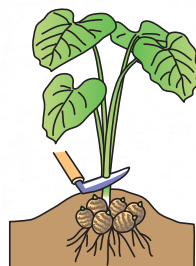
サトイモの主成分はでんぷん類、このでんぷんは加熱すると糊化し、消化吸收しやすくなります。カリウムは芋類の中では最も多く、高血圧予防に効果的です。

タンパク質、ビタミンB群、Cなどを多く含み、栄養価が高いのが特徴、しかも食物繊維も豊富で水分に富み、意外に低カロリー、体重が気になる方にもお勧めです。

秋になって盛んに育ち、芋が肥大したサトイモは、晩秋に入ると育ちが止まり、収穫期を迎えます。

収穫適期の目安は、葉の緑が黄化し始め、葉が少し垂れ気味になった頃です。サトイモは寒さに弱く、1～2回霜を受けただけで葉は容易に枯れてしまいますが、この頃が収穫の限界です。掘り遅れると品質を損ねるだけでなく、貯蔵した場合の故障芋が多くなってしまいます。

収穫するに先立って、図のようにあらかじめ葉身を地上5～6cmの高さで、鎌で刈り取っておきます。芋や根は強大に太っているので、株の側方に大きくくわを打ち込んで、子芋や孫芋を外さないよう注意して、株全体を丁寧に掘り上げます。



あらかじめ葉と葉柄を切り取り、作業しやすくしておく

すぐに利用する場合は、その場で全ての子芋、孫芋、ひ孫芋を親芋から取り外します。多数の株を効率よく取り外すには、外側の外れやすい子芋を取り除き、残った株を手で持ち上げて、大きなビール瓶などで横から強く打つと、案外傷つかずによく外れ落ちます。



芋が外れたり傷ついたりしないよう注意して掘り上げる

貯蔵する場合には、子芋、孫芋などを外さないよう、特に注意して取り扱しましょう。外れてしまうとその傷口から傷み始めるので、貯蔵中の故障株が多くなり

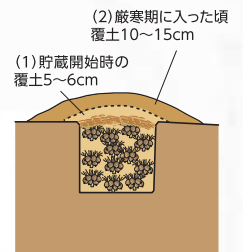
ます。

貯蔵する場所は排水の良い畑を選んで、幅40～50cm、深さ60cmぐらいの貯蔵穴を設けます。そして掘り起こした株を丁寧に運び、地上部の切り口を下方に向けて丁寧に積み重ね詰め込みます。反対に詰めると子芋が離れやすく、傷口から腐敗する芋が多くなります。

貯蔵穴を全部詰め終わったならその上に麦わら、稲わら（カヤが得られれば最高）などで覆い、5～6cm覆土しておきます。さらに厳寒期に入った頃に10～15cmの覆土を追加して寒さから守ります。



切り口を下に向けて詰め込む



(1) 貯蔵開始時の覆土5～6cm

(2) 厳寒期に入った頃覆土10～15cm

# JAしまね組合員様限定 足立美術館 優待プラン

入館料金(大人1名様)  
通常 2,300円 → **1,500円** (税込)

特別割引券をご用意しております。  
ご希望の方は最寄りのJA旅行センター又は県内農協観光各支店にご依頼下さい。

**15** YEAR 日本庭園が米誌ランキングで  
15年連続日本一に選ばれました

★ ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン  
三つ星として掲載されました

■大人1名様/通常2,300円の入館料が1,500円にてご入館いただけます。  
(高校生/通常1,000円→700円・小中学生/通常500円→300円) ※ご利用対象はご本人様及びそのご家族とさせていただきます。

大観生誕150年記念  
150th Anniversary of Taikan's Birth



横山大観「龍興而致雲」(部分・昭和12年)

## 横山大観 VS 日本画の巨匠たち

Yokoyama Taikan VS Great Masters of Japanese Painting

【秋季特別展】2018年 8月31日(金)～11月30日(金)

近代の美術界において、長くその中心として活躍した横山大観は、明治元年(1868)に水戸に生まれました。本年は大観の生誕150年という節目の年です。これを記念して、大観と日本画の巨匠たちが“対決”する特別展を開催いたします。

〈同時開催〉横山大観特別展示室「生誕150年 横山大観の芸術Ⅲ」

## 新館 再興第103回 院展

会期:2018年10月13日(土)～11月4日(日)

2018年10月11日、12日及び11月5日、6日は新館のみ休館

JR安来駅より無料シャトルバスあり。  
ダイヤはホームページでご確認下さい。

<http://www.adachi-museum.or.jp/>



**足立美術館**  
ADACHI MUSEUM OF ART

**Tour** 株式会社農協観光

農協観光 島根支店 ☎0852-26-2600  
JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699  
JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118

JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305  
JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625  
JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

[プラン有効期限]2019年3月31日まで  
JAしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008  
JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820  
JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

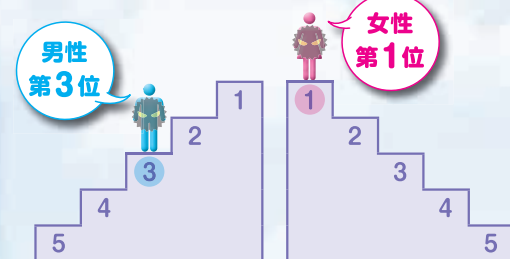
# 大腸がん検診を受けましょう。

大腸がんは島根県で一番多いがんです。



大腸がんと診断されています

## がんでの死亡率



大腸がんは早期に発見して、早期に治療すれば、ほぼ100%治るがんです。ただし早期の大腸がんは、症状がほとんどありません。早期発見のためには、「大腸がん検診」が有効です。

大腸がんの発生が増加する40歳以上の方は年1回、大腸がん検診を受けることをお勧めします。

大腸がん検診の受診は、お住まいの市町村の検診受付窓口までお問い合わせください。

JA島根厚生連

# 島根産の食材レシピ 《しまねうれしぴ》

料理研究家 土井小百合

## ハロウィン風かぼちゃのイタリアンサラダ



### ●材料（4人分）

かぼちゃ…………… 200g  
プロセスチーズ……………30g  
マヨネーズ……………大さじ2  
香ソルト（ハーブミックス）…………… 小さじ1/2



### ●作り方

- ①かぼちゃは洗い種を取り、皮付きのまま1cm角に切る。
- ②プロセスチーズは0.5cm角に切る。
- ③ラップにかぼちゃを広げるように並べ、全体をラップで包み電子レンジに4分かけ柔らかくする。（皿の上には乗せない）
- ④ボウルに温かいかぼちゃ、プロセスチーズ、マヨネーズ、香ソルトを入れ混ぜ合わせる。

☆あつという間に出来上がり！電子レンジで加熱することにより水っぽくならずホクホクです。かぼちゃが熱いうちにマヨネーズを混ぜるのがおいしくできあがるポイントです。きゅうり、レーズン、玉葱いろいろな食材を加えてもおいしいです。

## 秋野菜でチーズダッカルビ



### ●材料（4人分）

鶏もも肉…………… 2枚	④	豆板醤…………… 小さじ1
玉葱…………… 1/2個		コチュジャン……………大さじ2
キャベツ…………… 4～5枚		しょうゆ… 大さじ1と1/2
しめじ…………… 1袋		ケチャップ……………大さじ1
さつまい芋…………… 1本		みりん……………大さじ1
にら…………… 1袋		にんにく……………ひとかけ
		チーズ…………… 200g

### ●作り方

- ①鶏もも肉は一口大に切る。
- ②キャベツはザク切り、玉ねぎはくし形切り、しめじは石づきを切りバラバラにする。さつまい芋は厚さ1cmの半月切りにする。にらは5cmに切る。
- ③フライパン（ホットプレート）にごま油をひき、肉を炒め火が通ったら野菜を炒める。
- ④野菜に火が通ったら混ぜ合わせた調味料④を入れ混ぜ、全体にしっかりからめる。
- ⑤具材を寄せて中央を空け、チーズを加えて弱火にし、チーズが溶けるまで火を通す。

ピリ辛の鶏肉と秋野菜をとろ〜りチーズにからめて食べてください。あつあつのチーズと野菜が絶品です。辛さは豆板醤を調整してください。コチュジャンがない場合は赤みそを入れてください。

### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなのおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は隠岐郡海士町の隠岐神社です。後鳥羽天皇崩御700年にあわせて、後鳥羽天皇を祀る神社として昭和14年に創建されました。15,000坪の境内に社殿が並び、春には参道の桜並木を目当てに花見客が訪れます。後鳥羽天皇の行在所跡や御火葬塚などもあり、隠岐観光の名所となっています。

### 編集後記

本店トピックスでご紹介したバスケット大会へのブース出店は、私もお手伝いで参加しました。スサノオマジックブースターの私は、シーズン開幕前の情報交換で他県チームのブースターさんと盛り上がりました。・・・ブースの仕事もがんばりました。（和）

### 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

